

【設立の目的】

- ① 統合効果の早期発現と円滑な病院統合に向け、令和6年度中に青森県立中央病院・青森市民病院・青森県立つくしが丘病院・青森市立浪岡病院の4病院で地域医療連携推進法人を設立し、機能分担及び業務の連携の推進を図る。
- ② 青森地域保健医療圏において、回復期機能を有する医療機関や一次、二次救急を担う医療機関等との連携体制を構築する（令和7年度以降）。

【地域医療連携推進方針のポイント】

①診療連携	②医療情報の共有	③人材教育・人材交流	④その他
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 統合に向けた各種マニュアルや基準等の統一化 ◆ 紹介・逆紹介の推進 ◆ 一次・二次の救急医療機関との連携推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 診療情報の共有による医療サービスの充実と業務・経費の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ テーマ・職種別等による研修会の共同開催 ◆ 共通プログラムによる研修の実施 ◆ 職種・階層別の人材交流 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 統合や医療連携に関する積極的な情報発信 ◆ 医療従事者の計画的な採用 ◆ 医薬品等の多様な調達手段の検討

統合に向けた具体的な取組
<ul style="list-style-type: none"> ■ 診療等に関するマニュアルや基準等の統一 ■ 共同研修等による人材育成
<ul style="list-style-type: none"> ■ 法人内での人材の融通（在籍型出向等） ■ 医療従事者の計画的な採用
<ul style="list-style-type: none"> ■ ホームページ等による情報発信

期待される効果
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 円滑な統合 ✓ 医療従事者の資質向上
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 一体的な人材活用による医療従事者不足等への対応
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 統合新病院整備に対する理解の促進

地域医療連携推進法人の設立について

第8・9次保健医療計画（R6～17）

《役割》

《第1フェーズ》

（令和6年度）

《第2フェーズ》

（令和7年度～）

《第3フェーズ》

病院統合関連

法人設立

《主な取組》

- マニュアルや基準等の統一
- 共同研修による人材育成
- 人材の融通(人材交流)
- 計画的な職員採用

等

統合まで

【青森地域】 地域の医療提供 体制の確保

自治体病院・ 民間医療機関等 参加団体の拡大

《主な取組》

- 患者の紹介・逆紹介
- 救急医療に関する機能分担、連携
- 人材交流・人材育成
- その他医療連携

等

【県全体】 地域医療の 維持・確保

第3フェーズ(全県の取組)に向けた取組

地域医療構想調整会議で
取組を呼びかけ

地域内
での連携

地域間
での連携

全県の
取組

《主な取組》

- 医師確保・医師派遣
- その他医療連携

等

既存の地域医療連携推進法人や
広域連携の枠組みなども活用